

2026年3月24日
株式会社小田急箱根

－ 箱根町のごみ収集の効率化に貢献 － 芦ノ湖畔に設置するスマートごみ箱を寄贈

株式会社小田急箱根（本社：神奈川県小田原市 社長：水上 秀博）は、2026年3月24日（火）、箱根町のごみ収集業務への協力のため、芦ノ湖の湖畔に設置するスマートごみ箱5台を寄贈しました。

現在、日本各地において、観光に訪れるお客様の消費が地域経済を活性化する一方、詰め込み過ぎとなったごみ箱周辺でのごみの散乱や、ポイ捨てなどから地域の美しい景観を守るために、ごみ処理の問題が地域課題となっています。

当社の箱根海賊船が航行する芦ノ湖畔エリアにおいても、近年の観光客数の増加にともない、箱根町の設置するごみ箱の容量が逼迫しつつありました。既設のごみ箱の交換時期にあたり、町からご相談を受けて、交換に必要なごみ箱を当社にて寄贈することとしました。

全5台のごみ箱を通信可能な最新のスマートごみ箱としており、満杯が近いことを知らせる通報機能を備えています。さらに5台のうち1台には普通ごみの圧縮機能を採用し、通常タイプと比較して約5倍の大容量としています。箱根地域では初導入となるスマートごみ箱の活用により、町のごみ回収業務の効率化にも寄与することが期待されています。

当社は「箱根にかかわるすべての『ひと』を大切に、『心躍る時間（とき）』を創造し、未来へつないでいきます」を経営理念に掲げています。今後も、地域に関わる課題について、地域の関係者ととともに解決に向けて取り組み、持続的な箱根の発展を目指してまいります。



寄贈式の様子



新たに設置された5台のごみ箱

<寄贈の概要>

- | | |
|---------|---------------------------------------|
| (1) 寄贈品 | スマートごみ箱5台（圧縮型1台（可燃）、非圧縮型4台（か、ビン、PET）） |
| (2) 寄贈先 | 箱根町（当社がスマートごみ箱を購入、寄贈し、管理、回収は町が行います） |
| (3) 寄贈日 | 2026年3月24日（火） |

以 上